

③ 力 石



朝倉彦命神社の力石

肉体労働が中心の農村では、作業能率の上から力の強いことが要求されました。

若者は境内に集まって、この力石を持ち上げ、肩にかつくことを競い合うことで、体力作りに励みました。

この石は明治の中ころ、朝山の海岸沖合で求められ運ばれたもので、当時の民俗を語ってくれる大切な資料です。

石の重さ

大きい方 88.2kg

小さい方 87.7kg

石碑の位置

